

令和7年度当初予算(案)の概要（抜粋版）

資料No. 4

「都市としての拠点性を高め、選ばれるまち長岡の礎を創る予算」

内 容	主な担当課	予算額 (千円)
<p>「米百俵の人材育成」による多様な学びの場の提供と教育環境の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ジュニアスポーツ・文化芸術活動（中学校部活動の地域移行）環境の整備 <ul style="list-style-type: none"> 【拡充】令和7年9月に開始予定の地域クラブ活動を推進 【新規】経済的困窮世帯と遠距離参加者の負担軽減のための支援 【拡充】●医療的ケアが必要な小・中学生の支援の充実 <ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校、市立学校に医療的ケアを行う看護師5名・看護介助員5名を配置 【新規】●不登校児童生徒等の支援体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> 校内教育支援環境を整備し、校内教育支援センター支援員を配置 	<p>学校教育課等</p> <p>学校教育課</p> <p>学校教育課</p>	<p>60,214</p> <p>37,120</p> <p>20,454</p>
<p>発達支援の「長岡モデル」と子育てしやすいまちへ向けた体制整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 【拡充】●こどもの発達相談・サポート体制の充実強化 <ul style="list-style-type: none"> 「母子保健」と「児童福祉」の一体的支援のため「こども家庭センター」を開設 発達支援アドバイザーの増員等、専門職チームによる支援体制を強化 ●配慮が必要な子どもへの支援体制の充実 <ul style="list-style-type: none"> 【拡充】配慮が必要な子どもの受入れを拡大する私立保育園等の支援を拡充 【拡充】配慮が必要な子どもに対応する職員のスキルアップのための研修等を実施 ●特別支援教育の充実 <ul style="list-style-type: none"> 【新規】特別支援教育に係る連携強化に向けた調整を行う発達支援アドバイザーを配置 【新規】対象児童生徒の指導計画の作成等を支援するインクルーシブ教育ソフトを導入 ●児童の放課後対策の充実 <ul style="list-style-type: none"> 【拡充】児童クラブ（62クラブ）・児童会館（42館）の運営（民間委託により安定した運営体制を確保し、全地域に同等で安全・安心なサービスを提供、ICT活用により利便性を向上） 	<p>子ども家庭センター</p> <p>保育課</p> <p>学校教育課</p> <p>子ども・子育て課</p>	<p>120,692</p> <p>193,101</p> <p>485,535</p> <p>818,417</p>

※ 現在の予算(案)であり、令和7年3月市議会で審議・議決され成立